

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、生産活動において持ち直しの動きが続いているほか、個人消費についても緩やかに回復している状況にある等、総じてみると緩やかに回復しています。

生産活動は、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、緩やかに回復しています。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

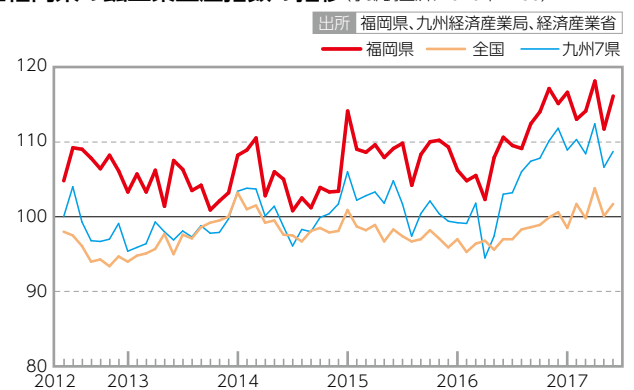
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は116.1と前月比3.9%上昇しました。

主要業種では、北米や中国向けの乗用車受注が好調だったこと等により、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

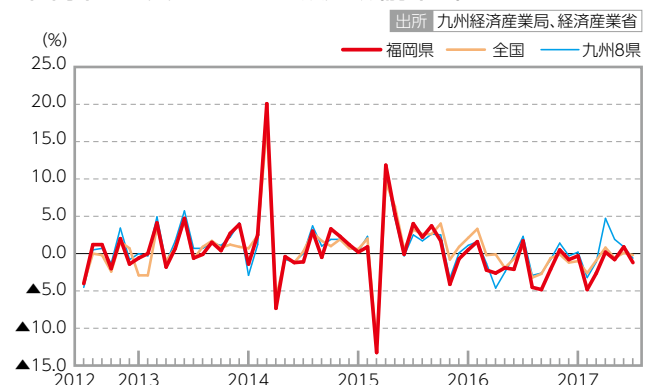


2.個人消費 | 緩やかに回復している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.2%減の617億円となりました。

天候不順や、夏のセールの6月末への前倒し等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は緩やかに回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



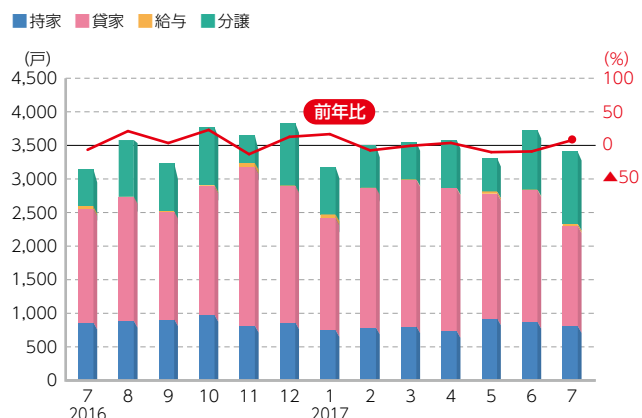
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.2%増の3,429戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」が前年を下回ったものの、「分譲」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



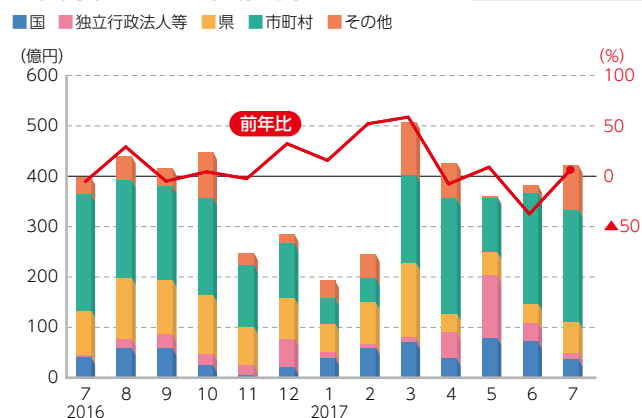
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.0%増の819件、金額が同5.8%増の424億円となりました。

発注者別では、都市高速道路工事の大型案件があった「その他公共的団体」と、「独立行政法人等」が前年を大きく上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比39.4%減の20件、負債総額は同64.8%減の約9億円となりました。

化学工業製品製造業で2億円の倒産が発生したほか、廃棄物回収業と水産加工品製造業で約1億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

生産活動は、集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、回復の動きが続いており、個人消費についても、復興需要の継続等を背景に、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また、住宅建設及び公共工事も復興需要等を背景に前年を上回る状況が続いています。

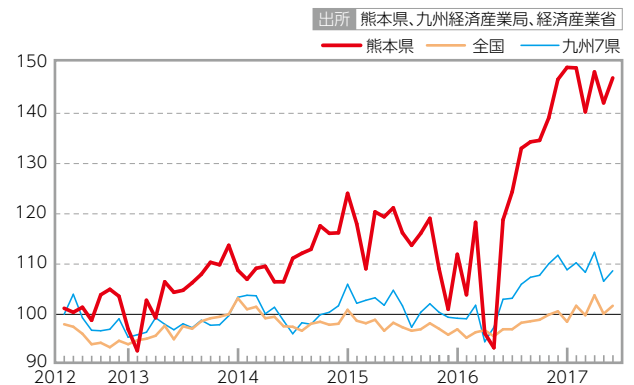
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は147.3と前月比3.5%上昇しました。

主要業種では、旺盛な海外需要を背景に集積回路が増産となった電子部品・デバイスや、電気機械が上昇する等、生産は回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 回復の動きが続いている

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%増の152億円となりました。

天候不順等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は復興需要の継続等を背景に回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



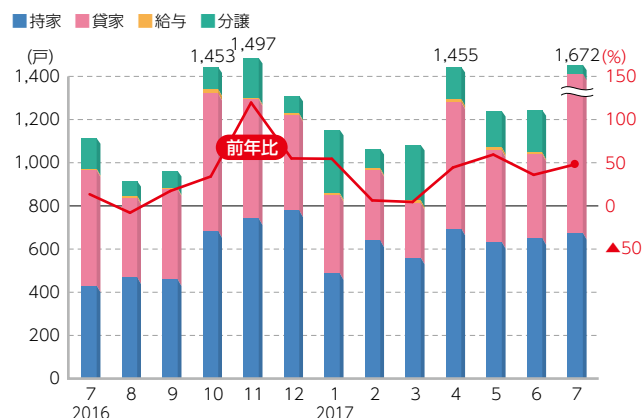
3.住宅建設 | 11ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比49.0%増の1,672戸となりました。

「分譲」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも11ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



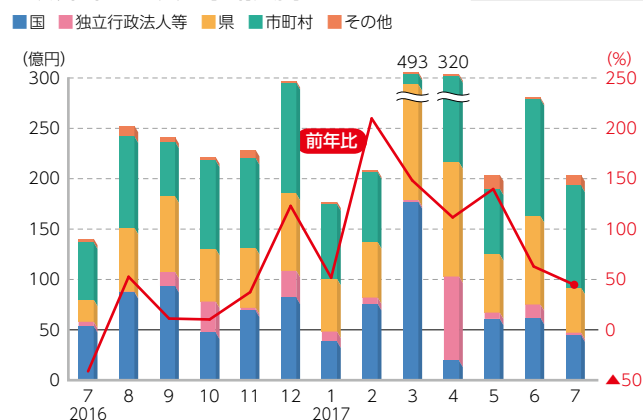
4.公共工事 | 12ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比61.5%増の612件、金額が同45.2%増の205億円となりました。

小学校校舎建築工事があった「市町村」や、老人ホーム災害復旧工事があった「その他公共的団体」等が前年を大きく上回り、全体でも12ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



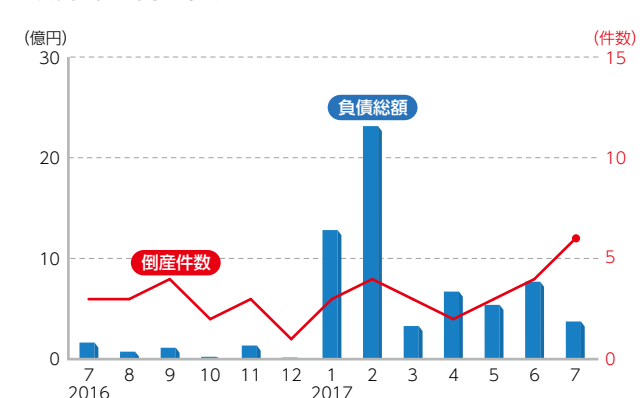
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年2倍の6件、負債総額は約4億円となりました。

タクシー業で約2億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

長崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費に弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

住宅建設及び公共工事は前年を上回ったものの、生産活動はボイラが減産となったはん用・生産用機械が低下する等、弱含みの兆しがみられ、個人消費についても、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。

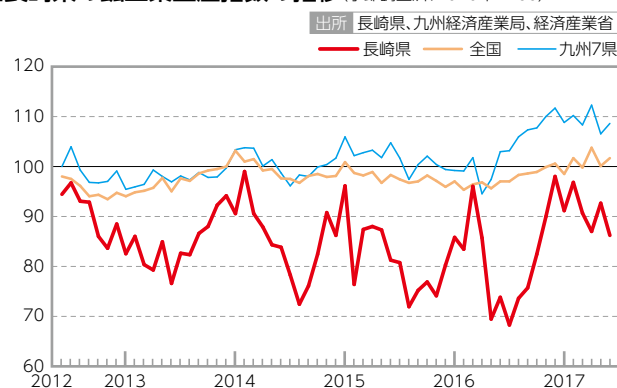
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は86.1と前月比7.0%低下しました。

主要業種では、ボイラが減産となったはん用・生産用機械や、新造船の生産が減少した輸送機械が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

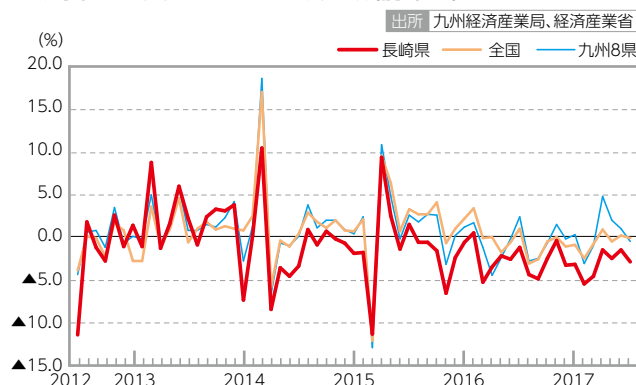


2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.0%減の99億円となりました。

天候不順等の影響により、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





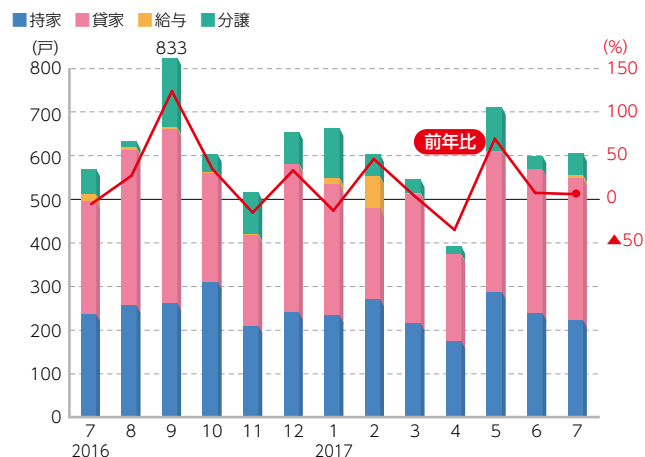
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.1%増の610戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



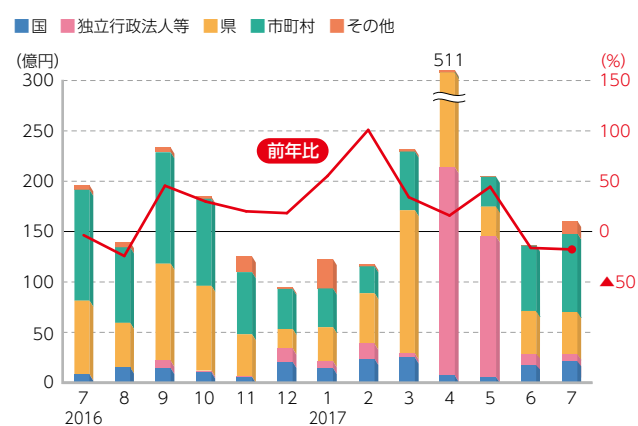
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.3%減の443件、金額が同18.0%減の162億円となりました。

発注者別では、九州新幹線橋梁工事があった「独立行政法人等」等が前年を上回りましたが、「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の2件、負債総額は同77.4%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、生産活動が持ち直している状況にあるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は化学や輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

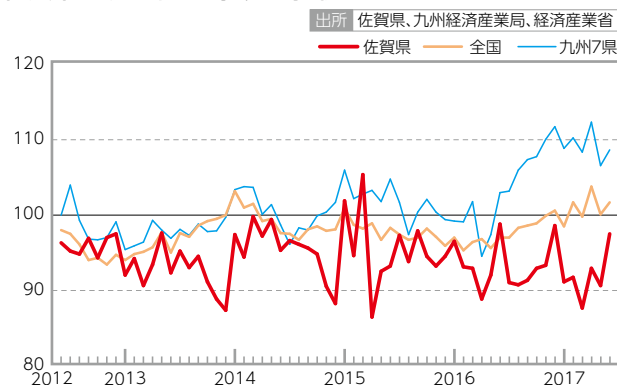
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.5と前月比7.6%上昇しました。

主要業種では、化学や輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

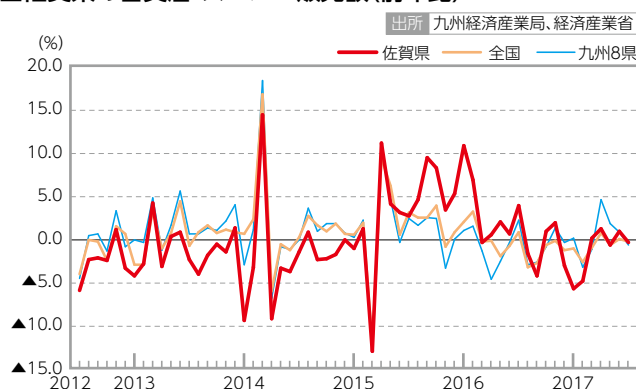


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%減の58億円となりました。

天候不順等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





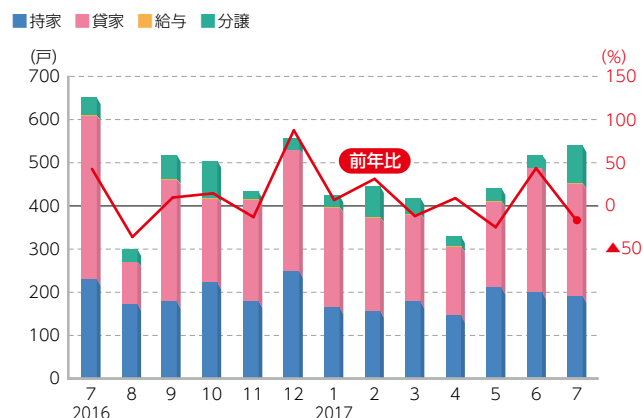
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比17.1%減の544戸となりました。

「分譲(マンション)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



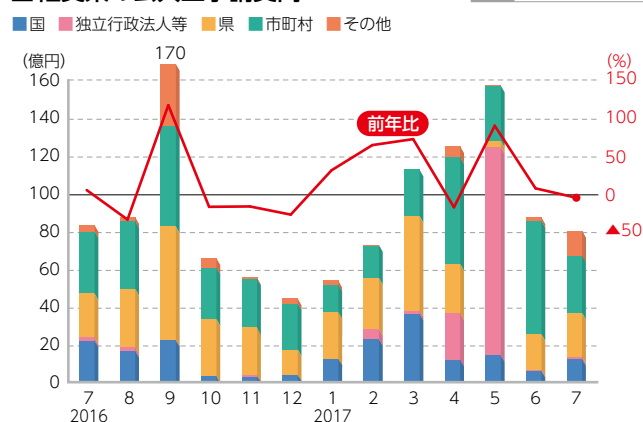
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.6%減の217件、金額が同3.9%減の81億円となりました。

発注者別では、消防署建設工事があった「その他公共的団体」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比60.0%減の2件、負債総額は同53.1%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

生産活動は鋼帯が増産となった鉄鋼が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

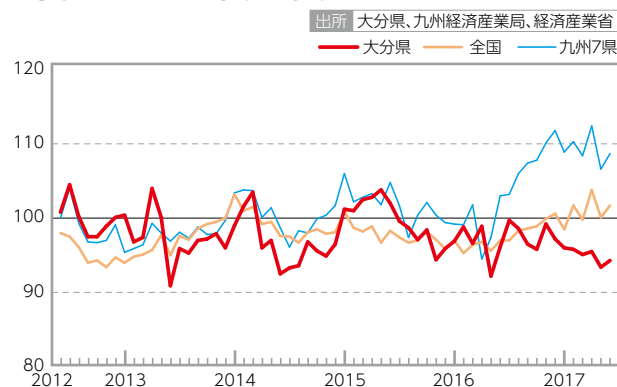
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.3と前月比1.0%上昇しました。

主要業種では、農薬の生産が減少した化学・石油製品は低下したものの、鋼帯が増産となった鉄鋼が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

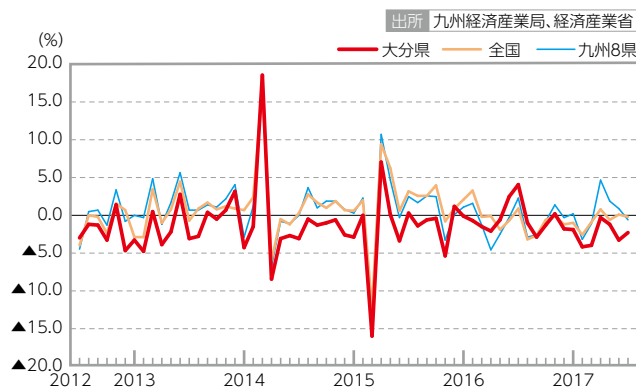


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.3%減の102億円となりました。

天候不順等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





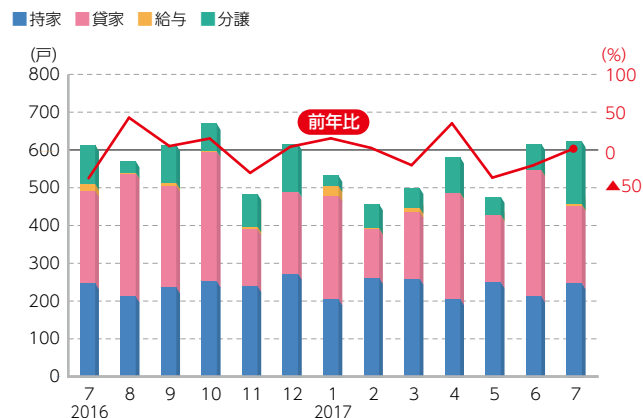
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.6%増の628戸となりました。

「貸家」「給与」が前年を下回ったものの、「分譲」が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



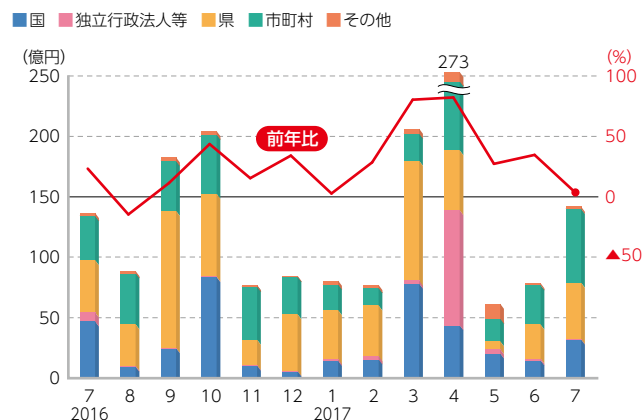
4.公共工事 | 11ヵ月連続で前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.8%増の343件、金額が同3.8%増の143億円となりました。

発注者別では、市営施設建設工事の大型案件があった「市町村」と、「県」が前年を上回り、全体でも11ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証

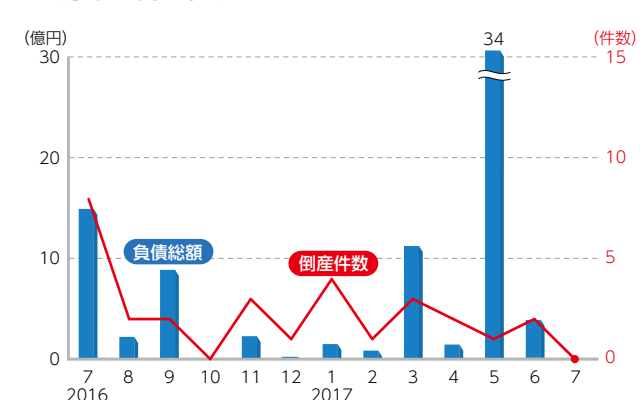


5.企業倒産 | 発生なし

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は発生しませんでした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスや食料品が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

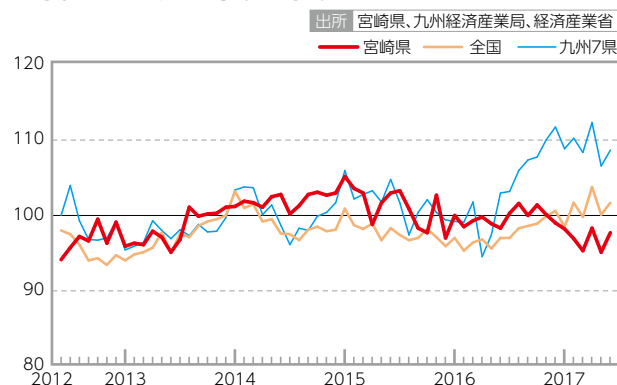
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 底堅く推移している

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.7と前月比2.7%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスや食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

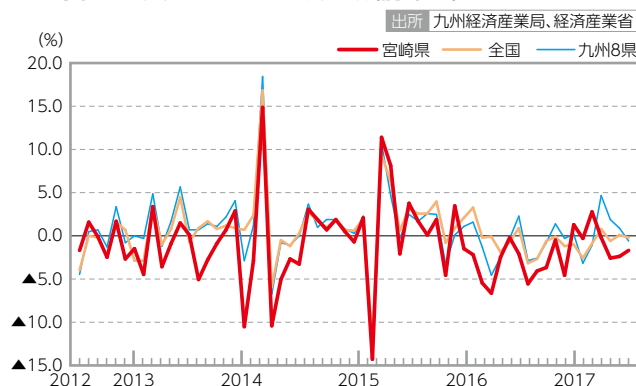


2. 個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%減の65億円となりました。

天候不順等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





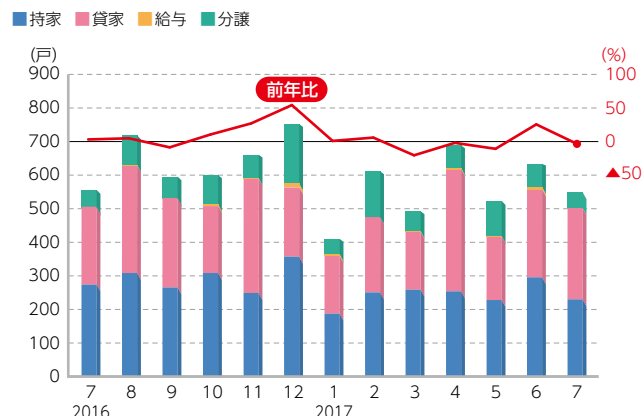
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.3%減の553戸となりました。

「貸家」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



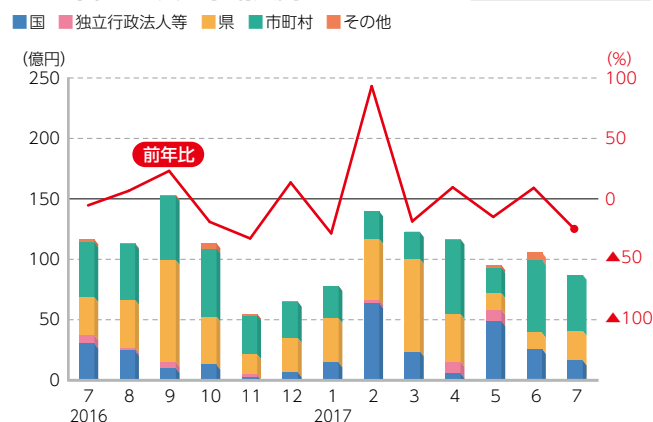
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.4%減の363件、金額が同25.1%減の88億円となりました。

発注者別では、病院改築移転工事があった「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が5件、負債総額は前年同月比78.6%増の2億円となりました。

木造建築工事業で約1億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、生産活動が持ち直している状況にあるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

生産活動は窯業・土石製品や電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きがみられるほか、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

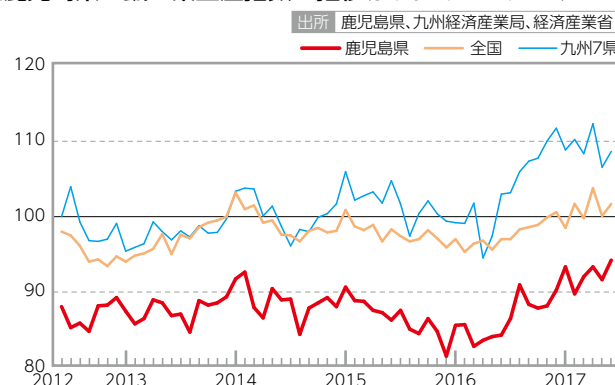
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.2と前月比2.8%上昇しました。

主要業種では、窯業・土石製品や電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

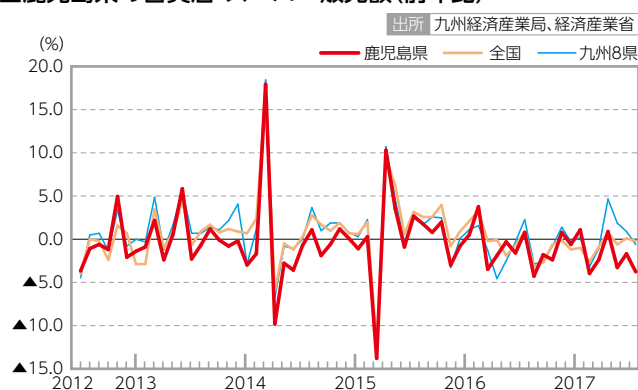


2.個人消費 | 底堅く推移している

7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.8%減の139億円となりました。

天候不順等の影響により、衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





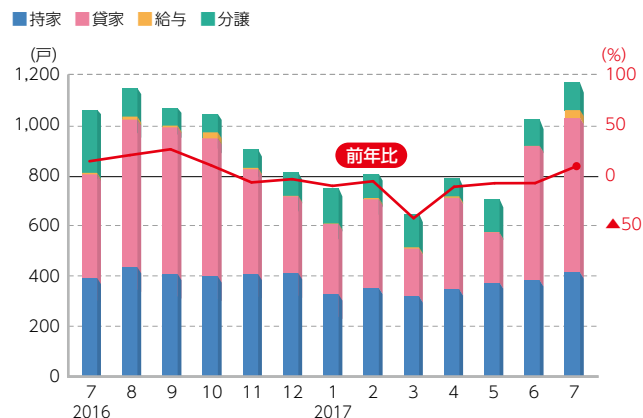
3.住宅建設 | 9ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.2%増の1,176戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも9ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



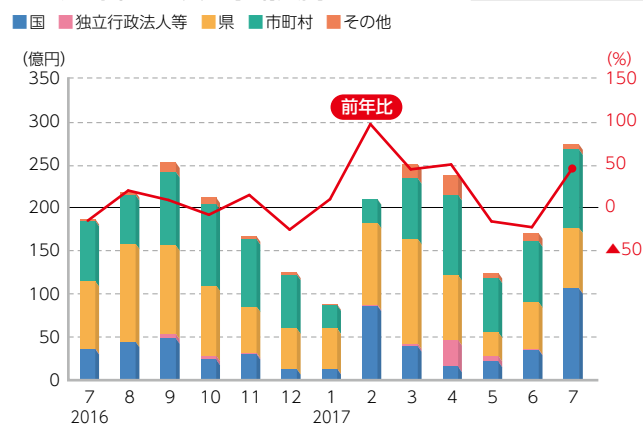
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.4%増の719件、金額が同46.3%増の275億円となりました。

発注者別では、自衛隊庁舎建築工事の大型案件があった「国」や、「市町村」等が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比42.9%減の4件、負債総額は同83.2%減の約3億円となりました。

建築工事業で約3億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

